

緊急土砂災害対策事業〈円滑な避難の確保〉【上ノ代沢2】

- 事業概要：当該箇所は山形県東部にある山形市の南東部に位置し、人家51戸、避難所1棟等が保全対象となる土石流危険渓流である。流域内は荒廃が進み、集中豪雨が発生すれば土石流の危険性が高まっており、下流の人家・避難場所が危険にさらされている状況である。流域の安全を確保するため、砂防えん堤1基を新設するものである。
- 3カ年緊急対策内容：土砂災害警戒区域等における円滑な避難の確保に関する緊急対策として、土砂災害により避難所・避難路が被災する危険性が高い箇所のうち、特に緊急性が高い箇所について、砂防えん堤等の整備を推進する。



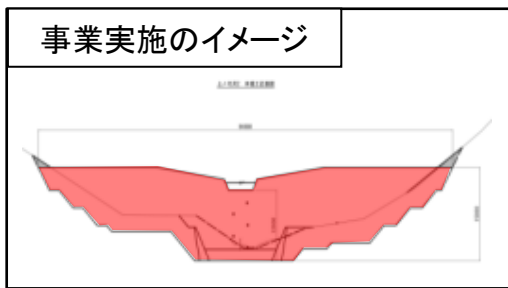
【全体計画】
 水系名：一級河川最上川水系
 箇所名：上ノ代沢2
 事業内容：砂防えん堤1基
 事業期間：H28～R2



▲指定避難所「蔵王体育館」



▲避難路「県道 蔵王公園線」



事業効果
 砂防えん堤を整備することで土砂・流木による被害から人家及び避難所・避難路を保全し、円滑な避難を確保する。